



## 支部総会・支部懇談会開催



大門支部



大島支部



小杉南支部



小杉北支部



下支部

- 平成二十三年支部総会、支部懇談会及び部会総会が二月七日から三月八日にかけて開催された。
- 支部・部会総会では任期満了に伴う商工会役員候補者三十五名及び各支部・部会役員を選任した。支部懇談会では、平成二十三年度事業進捗状況を報告し併せて平成二十四年度事業計画策定に伴う要望事項について意見交換を行なった。
- 意見交換（抜粋）**
- ① ② 東北支援内容を問う。
  - ① ② 東北の郷土芸能を招聘した。併せて東北の物産品を販売しその利益を義援金として寄付した。
  - ① ② 商工貯蓄のJAでの取扱を問う。
  - ① ② 大門地区では旧大門信用農協の利用者が多いことから県連に要望する。
  - ① ② 鰻絵看板事業のPR強化を問う。
  - ① ② 現在まで四十七枚設置したが、今後パンフレット作成を検討中である。
  - ① ② 商工会員の増強について問う。
  - ① ② 役職員一同会員増強に努めているが、実際には現状維持を当面の目標としている。
  - ① ② やぶさめ看板の修繕を問う。
  - ① ② 建設の経緯、補修費用を確認し理事会で検討する。

# 復興と日本経済再生に向けて前進を

## 新春懇談会

射水市商工会の新春懇談会は一月十七日、大門総合会館において役員来賓ら七十名が出席し開催された。

懇親会に先立ち商工会全国大会において表彰された表彰の伝達が行なわれた。



開会挨拶では串田会長が、「昨年、東日本大震災で、多くの商工会員が被害にあわれました。私達は少しでも支援になればとの思いで、ふるさと商工まつりで東北応援フェアを開催し協力させていただきました。復興には時間がかかるとは思います。本年が本格的な復興と日本経済再生に向けて力強く前進する年になるよう心から祈念いたします。本年は、創業支援の充実や企業の若手社員の定着化を図る事業などを実施することにより、組織率向上に努め、さらには今迄以上に、行政と一体となって地域の振興に努めることにより「地域に支持される商工会」を目指して頑張りたいと思っております。」と決意

を述べた。

引き続き夏野市長、灌田市議会議長が祝辞を述べ四方県議の乾杯の発声で懇親会に移った。



### ○表彰伝達

◇全国商工会連合会会長表彰

▽役員功労者

- 延澤 泰明
- 徳永 政文
- 遠藤 十七男
- 牧野 正明
- 車 進二
- 三浦 孝義

### 市補助金要望五三二△三二万円 射水市長・同議長との懇談会

新春懇談会に

先立ち、市長、議長、市幹部と商工会長はじめ商工会執行部が出席し、平成二十四年度市補助金要望並び地域振興策について懇談会を開催した。



### ○平成二十四年度補助金要望

(単位千円)

- 経営改善普及事業 三三、七八二
- 地域振興事業他 一八、四〇〇

### 第三回 射水市さらりカンパニイ顕彰企業 協和紙工業(株)に決定

射水市商工協議会(射水市商工会・射水商工会議所)では、市内の商工業の振興並びに地域の活性化を目指し「さらり」と輝く企業を顕彰するもので、地域経済のけん引役として更なる飛躍を期待する企業を表彰する事業である。

第一回の今年協和紙工業(代表取締役社長 藤坂和則)が受賞した。同社は段ボールを使用した包装資材一式を製造販売する総合パッケージ会社である。

「必要な時に、必要なだけ最適な形で」のコンセプトのもと、独自の生産管理システムにより受注から納品までを一括管理し、一オーダー一枚からの多品種極小ロット生産に対応し、自動生産機との組み合わせにより短納期化を実現している。



住所 射水市布目沢 336-1-2 (大門企業団地内)

創業 昭和45年4月  
従業員 85人  
資本金 4,500万円

わずかな掛金で「けが」「病気」「がん」を補償します。

## 全国商工会 会員福祉共済

福祉共済があなたの暮らしをまもります。

掛金・共済金は、年齢・性別・職種に関係なく一律!

充実した入院・通院補償

国内外・24時間フルカバー!

手術にも手厚い補償!

高水準の入院保障と死亡補償を両立!

【●お申し込み・お問い合わせは射水市商工会へ】

平成22年11月以降「がん」重点保証が追加されました。

# 地域力活用新事業全国展開プロジェクト

商工会では「地域力活用新事業全国展開プロジェクト」としてさらに梨を活用して、昨年開発した8種類の商品の市場化を目指すとともに、新たに3種類の商品開発を行う。あわせて、販路構築を積極的に推し進めるために、見本市・展示会等に参加してバイヤーとの接点を増やし、販路の道筋をつけた。

## ●商品開発の為に委員会

全国展開を図る為にプロジェクト委員会、ワーキング委員会を組織し検討した。



## ●地域住民との交流

地域産品として親しみを感じてもらうと共に地域における知名度向上のために花粉付けや摘果作業・収穫体験を行なった。



## ●販路開拓

市場調査、商品PR並びに販路開拓のために物産展、交流会に出展した。



## 新商品



梨の友  
吉乃友酒造(有)



きららか梨ゼリー  
榎宮内松月堂



きららか梨タルト  
(有)ニューモンブラン



## 女性部「射水井」試作中

元気な商工会地域づくり支援事業として、市内の食材を活用した「射水井」を試作した。「魚介類」「かも」「野菜類」の3部門で計8種類の井にチャレンジした。



おいしい・ヘルシー竹の子井



かもと葱の元気井



いみず幻海井



とろとろ昆布メ井



新・射水井 たけちゅう



かもすき井



いみず風揚げ井



シャケのはらはら井

## ネットde 記帳

インターネットで  
事業所・商工会・税理士さんをつなぐ会計システム

- ◆インターネットでいつでもどこでも利用可能
- ◆税法改正等に伴うバージョンアップは不要
- ◆データは商工会連合会が保管管理

- ◆パソコンソフトのインストールは不要
- ◆システムや作成データのバックアップは不要
- ◆データは暗号化により改ざん、流出を防止



お問い合わせ・お申し込みは…

**射水市商工会** TEL.0766-55-0072

部  
会  
事  
業

薬業部会  
薬師講・新年懇談会  
業界発展と家内安全を祈る

一月八日、射水市大門総合会館で薬師講・新年懇談会を開催した。

薬師講では宮城澄男宮司より御祓いを受けた後、医薬の神様である神農像の掛軸に奈田薬業部会長はじめ来賓らが玉串を捧げ、出席者全員で業界発展・家内安全を祈った。

新年懇談会では奈田部会長は「我々にとつて今日が元旦、昨年の東日本大震災では得意先を無くした方もいるだろうが、期待に応えられるよう一層研鑽しなければならぬ」と挨拶、出席した会員らは新たな年の抱負を語り合い、親睦を深めていた。

又、薬師講に先立ち、講習会を開催、家庭薬新聞社の清水剛常務取締役が「配置薬業界の現状と展望」と題し、講演した。



商業部会セミナー

儲かるためには「差別化」と「経営理念」が必要

一月二十七日、小杉社会福祉会館において(有)せいわ箸店顧問木越和夫氏を招き、「商売はあの手・この手にもう一丁」と題して開催した。

同氏は、小規模店舗が大型店舗に負けないためには、消費者が個店で買う理由を見いだす必要がある。これが「差別化」である。また事業



者には「経営理念」が必要である。

一人一膳あればよい箸。どこのスーパーでも売っている箸と勝負するためには、商品を伝える技術が必要である。例えばネーミング・形(イメージ)、ストーリー(心に訴える)、お客様のつぶやき等を活用することが大切である。

また、発想の転換が必要であり、そのためには世の中の流れをしっかり捉える必要がある。日々、考え、勉強しなければいけない。

「商売は儲からなければ駄目。儲かると書いて信者。ぜひお客様から手を合わせて、ありがとうと言ってもらえるような商売、製品開発、会社を目指して欲しい。」と力説した。

工業部会・ビジネス倶楽部  
合同講演会

産学官連携で登山用無線位置検索システム設計中

二月二日、商工会本所において富山県立大学地域連携センター岡田敏美センター長を招き、「産学官連携の難所と急所」と題して開催した。

同氏は「ビジネスチャンスは技術・人材・財政面で誰も見向きもしないテーマであれば企業にとつて、地元大学の利用価値は大きい」と語る。

同大学では現在山岳活動と遭難事故の現状を踏まえ、登山用電波位置検索システムを設定中である。背景としては事故発生地点では、携帯が繋がらない場合が多く、アマチュア無線を傍受しているとは限らない状況がある。また、現在の雪崩ピーコンでは地表一〇〇mで積雪に埋もれた場合は通信距離が半減し災害に対応できない場合があった。このシステムは八月には剣岳と馬場島の通信実験を予定している。



企業の繁栄に 特別増強運動展開中

商工貯蓄共済制度

ひとつの掛金で3つの備え



加入者	商工会会員及びその家族・従業員
被保険者	6歳から65歳までの健康な方
掛金	1口月額2,000円
加入口数	被保険者1人につき30口まで
加入期間	10年間
融資	加入1口につき50万円(加入後6ヶ月)最高1,500万円(運転は1,000万円まで)設備7年以内 運転5年以内(融資の可否は取扱金融機関)
保険金	生命保険がセット

青年部資質向上セミナー

自分目線からお客様目線へ

十二月二日、セミナー講師に浦上俊司氏を招いて「自社の営業力をもう一度見直す実践編」と題して講演会を開催した。

営業マンのスキルは、自分目線からおお客様目線になり切れた瞬間から身に付き始める。

三流は、特徴だけを一方的に説明し、二流は、利点を語り、一流は、利益を語って質問のキヤッチボールにより、お客様に自身の声で納得させるため、何かな都合な点はございますか？の言葉でのお客様の不を知る。



青年部特産品開発勉強会

どんな材料を使うかより誰に売るかポイント

青年部では平成二十四年度事業として特産品開発に取組もうとしており、本年度はその事前勉強会を開催した。

一月二十四日、講師に頼ぶなの森代表取締役高峰博保氏を招いて、第

青年部 女性部 同友会

一回勉強会では「どんな材料を使うかより誰に売るかポイントである。資源は狭い地域にこだわらず、射水・富山県・北陸と広がってもかまわない。個々の商品を売るのではなく、地域を売る感覚が重要である」事を学んだ。



女性部講演会・新年会

ビジネスマナーの基本は人に対する思いやり

二月十日、講師に現代礼法研究所岩下宣子氏を招いて開催し、企業のイメージアップに繋げるマナーの常識について学んだ。講師は、一、みだしなみ（第一印象）二、相手の心を開く挨拶三、洗練されたボディランゲージ四、相手の立場に立った思いやり

が大切であり、自分さえよければという考え方ではなく、相手の気持ちになって考えることが重要である。密接な人間関係を保つ事は難しい。

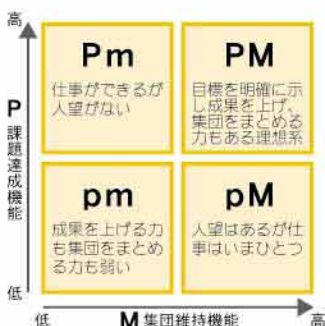


同友会セミナー

リーダーシップとは

マナーとは愛であり、思いやりの心で接することである。相手に対して希望・感動を与えるものであると述べた。また、和・洋式の基本的なマナーや名刺交換の仕方・訪問の際の挨拶・コート脱ぐ場所、たたみ方などわかりやすく説明された。講演会終了後、新年懇親会を開き、部員同士の交流を深めた。

二月三日、中小企業診断士 布目大剛氏を講師に迎え「リーダーシップとモチベーションアップ」の演題で開催した。同氏はリーダーシップを「仕事に対する厳しさ」と「社員に対する気配り」の両面で人間のタイプを四分



マル経融資（経営改善貸付）

無担保・無保証人でしかも低利

融資限度  
1,500万円

利率  
1.85%

(平成24年3月16日現在)

資金用途

運転資金  
7年以内

設備資金  
10年以内

企業規模

常時使用する従業員が  
20名以下  
(商業サービス業は5名以下)

※ご利用に際して要件等がありますので、お気軽にご相談下さい。お問合せ 射水市商工会本所・各支所へ  
国民生活金融公庫は、農林漁業金融公庫、中小企業金融公庫、国際協力銀行と統合し「株日本政策金融公庫」となりました。

前年度より  
引下げました

# 平成24年度の雇用保険料率

詳しくは  
ハローワークへ

平成24年4月1日から平成25年3月31日までの雇用保険料率は次のとおりです。

事業の種類	① 労働者負担	② 事業主負担	①+② 雇用保険料率
一般の事業	5.0/1000	8.5/1000	13.5/1000
農林水産業 清酒製造業	6.0/1000	9.5/1000	15.5/1000
建設の事業	6.0/1000	10.5/1000	16.5/1000

射水の未来の為に



## 射水市商工会青年部

# 新入部員募集中!

学ぶ

### 研修事業

資質向上を目的とし、己をみがく



### 地域振興事業

祭り・イベント  
地域に密着した  
地域貢献

笑顔



### ビジネス

商工会組織だから  
ビジネスに直結

切磋  
琢磨

交流

### 親睦活動事業

会員交流を中心に、  
射水から全国に広  
がる会員交流



仲間  
絆

### 人脈

新たな自分発見  
幅広ネットワーク



まちとつながる。ながまが増える。そこにビジネスが生まれる。

#### ◇入会資格◇

射水市商工会の会員たる商工業者（法人にあってはその役員）又はその親族であり、かつ、その会員の営む事業に従事する者であって、年齢満40歳以下とする。

#### ◇会費◇

青年部の会費の額は、年額12,000円です。

#### ◇問い合わせ先◇

〒939-0351 射水市戸破4229  
TEL 0766-55-0072 FAX 0766-55-3177

## 新入会員名簿

事業所	代表者	住所	業種
伊勢住建(株)	伊勢 達哉	戸破	不動産業
カラオケ喫茶MILD	砂原 純子	戸破	音楽喫茶
潤観光開発(株)	津幡 清志	黒河	浴場業
Beauty Space M	横田真由美	小島	美容業
マイティ代行	澤田 充弘	小林	代行
日本海急送(株)	町川外志昭	堀内	運送業
ペイントクラフト	和田 博	市井	塗装工事業
パルルのお肉屋さん	樋爪富美男	大門	食肉小売業
美容室ソレイユ	不後 陽子	鷲塚	美容業

#### 広報委員

委員長 林 博 小島  
副委員長 牧野 正明 本開発

委員 若林 啓一 加茂中部  
" 八箇かの子 島  
" 堀田 豊和 事務局長

会員数

1,410名

小杉支所管内...721名  
大門支所管内...343名  
大島支所管内...297名  
下支所管内...49名

(24年3月16日理事会承認)

## 各事務所の

## 住所及び連絡先

■本所 〒939-0351 射水市戸破4229番地  
TEL(0766)55-0072 FAX(0766)55-3177

■小杉支所 〒939-0351 射水市戸破4229番地  
TEL(0766)55-8023 FAX(0766)55-3177

■大門支所 〒939-0232 射水市大門67番地  
TEL(0766)52-3510 FAX(0766)52-5345

■大島支所 〒939-0274 射水市小島703番地  
TEL(0766)52-1329 FAX(0766)52-4725

■下支所 〒933-0204 射水市加茂中部893番地  
TEL(0766)59-2325 FAX(0766)59-2558

#### ホームページ

<http://www.shokoren-toyama.or.jp/~imizu>

